

令和6年度 立川市西砂学習館運営協議会会議録（第5回）

日 時：令和6年9月12日（木）午後6時00分～午後8時25分 （敬称略）

出 席：大橋 加藤 広瀬 内金崎 長谷川 岩元 能村 森

欠 席：小笠原 杉之原 小林

傍 聴：2名

事務局：高野 吉澤 俣本

1. あいさつ

大橋：暑い日が続いている。サマーイベントが無事に終了。皆の理解と協力の賜物と感謝している。本日は2名が傍聴。

高野：資料の確認。事務局でサマーイベントの振り返りについてまとめたものを用意した。

2. 地域活性化講座について

（1）「西砂サマーイベント～夏休みは学習館へ行こう～」ふりかえり

ご協力ありがとうございました。

○開催方法について 基本、火曜日開催

○【講座】別紙資料を参考に

○「ウィンターイベント」12月27日（金）予定

◇ 各学校の主な予定（9月、10月 2学期 予定 変更の可能性があります）

	西砂小学校	松中小学校	立川第七中学校
始業式	8/28（水）	8/28（水）	8/28（水）
安全指導	9/3（火）	9/3（火）	9/19（木）
安全指導	10/8（火）	10/3（火）	10/21（月）
セーフティ教室			9/20（金）
ハケ岳自然教室	9/18（水）～	9/30（月）	
日光移動教室・修学旅行	9/29（日）～		10/7（月）～
運動会	10/26（土）		
合唱コンクール			10/29（火）

※松中小学校は令和6年度、中規模改修工事の予定。

高野：ご協力ご参加ありがとうございました。先日は西砂産直売会長の比留間さんへお礼のご挨拶とウィンターイベントについての協力の依頼へ行った。防災課に今後について話をした。立川消防署や関係部署へ報告、挨拶等してきた。今年度は第7期から第

8 期の改正期間で準備期間が無い中での取り組みだった。今後どう展開するか。「R6 西砂サマーイベント事務局振り返り」にそってご意見を頂きたい。

吉澤：5 年分のサマーイベント受講者のアンケートを数値化した。子ども達の今後参加したい講座は多い少ないはあるがまんべんなくある。ウインターイベント含めてまんべんなく実施するのも良い。子ども達も色々な希望がある。放課後子ども教室くるプレが行わないような講座に力を入れても良い。午後のプログラムについて。来ている子どもだけに提供するのはいらないと思った。午後は親子対象に申込制としても良いと思う。

長谷川：今年は松中小学校の改修工事でくるプレに参加する子どもは児童館へ行った。児童館では大変だったよう。

大橋：開催日程について。西砂学習館は火曜日が繁忙日で稼働率も高いとのことだが、8 年前から「火曜日は西砂学習館へ行こう」というネーミングでやってきた。

森：西砂パソコン倶楽部は火曜日に開催している。8 月は毎年予約が取れない。

大橋：来年度は火曜日に固執しないが、曜日は固定し 4~5 回行う。周知は早めに行う。定員について。事務局からは 20 人が良いと提案があった。1 人 1 講座となっていたので今回は参加者が少なかった。定員に空きがある日に 2 回目参加の子どもがいた。定員に余裕があれば同じ子どもであってももっと来てほしかった。

吉澤：2 回目の参加については電話で問い合わせがあればお答えしていた。

高野：声掛けはしていた。リアルタイムで定員の空き状況はお知らせしていない。

大橋：定員に空きががる場合は明示できるようになると良い。

高野：6 月の地運協で、以前のサマーイベントで沢山の申込があり混乱を生じたということで logo フォームでの抽選申込に決めた。

広瀬：参加者が少なく驚いた。ドラマアクティビティは人数がある程度いないと良い学びができない体験型の講座なので残念だった。少なかったのは 1 人 1 回と縛ったからか。

吉澤：早めに周知しないと子ども達のスケジュールリングが難しいのではと思った。

岩元：周知が遅かった。

能村：1 か月前には周知したい。

大橋：周知の時期を早める。1 人 1 講座の縛りはどうするか。定員に空きがある時はどう PR していくか。

広瀬：今回初参加の子どもが 65.9%。

大橋：松中小の子どもが 10~20%。西砂小の子どもが多かった。

加藤：松中小の子どもが少なかった。大きな論議のポイント。

長谷川：松中小のくるプレは朝からあるので働いているお母さんは預けやすい。

大橋：西砂小でくるプレがスタートするとサマーイベントはどうなるか。

長谷川：子ども達に選択の余地ができる。周知が早くなれば選べる。

大橋：周知を早めに行い子ども達が選択できる時間的な余裕を持つのが大事。

森：今年感じたのは猛暑の中、お昼の入れ替え制は無くて良かった。暑い時間帯に帰る子、来る子がいるのは心配。受け入れる人数は20人が妥当。大人の目も行き届く。

長谷川：余裕のあるスペースを考えると20人が妥当。

大橋：講座は1日通しで定員20人と考えていく。ボランティアの受け入れについて。

吉澤：5月から募集が可能。

傍聴1：実際サマーイベントに参加して楽しかった。大学生のボランティア募集は、学校から距離があると情報自体が伝わってこない。どう周知していけるかがポイント。内容自体は楽しかった。

大橋：高校生から手伝ってきてくれた学生もいる。コロナで繋がりが切れてしまった。学習支援は学生がすると子ども達も嬉しい。

広瀬：案内はしているか。大学の掲示板がある。

高野：していない。

加藤：来年も中央大学の社会教育実習生は来る予定。

大橋：早めの計画で進める。午後は受講者だけで無くプラスαの募集もするか。小笠原委員のコンサートは多くの人に聞いてもらいたい。昼食について。防災食は食事としてどうだったか。汁物があれば食べやすかったかと思った。

森：1日目は調理室が使えなかった。

高野：参加費は今後どうするか。

大橋：集めない。

高野：今後は寄付による運用になる。料理講座はどうするか。お米は担保できるが他は担保できない。個人に還元するお金は予算で持つことができない。食材費は無い。

大橋：次年度は早めに周知し取り組めたらと思う。お金のことは把握していないのでまたお聞きしたい。

高野：ウインターイベント開催は12月27日金曜日のみ可能。

大橋：ウインターイベントは3年目になる。今までは書初め、正月遊びや工作をして過ごした。西砂小は書初めが宿題として無い。

広瀬：前は自分の名前を書いていた子どもがいた。

大橋：書初めが宿題か事前に確認するか。

森：書初めにこだわらなくても良い。サマーイベントは食の心配なく一日安全に過ごすことが目的。ウインターイベントもそれで良いと思う。サマーイベントで映画を見た時、子どもはくつろいでいた。年末の忙しい時にゆったり過ごせる時間があっても良い。

大橋：地域の方の活躍の場を広げていきたい。

内金崎：学習館利用団体とのコラボは可能か。

高野：書初め、南京玉すだれ、コーラスなどできる。

大橋：子ども達が興味を持つ3つ位に分けても良い。

能村：モルックも良い。体育会で室内用のモルックを作った。

大橋：西砂小へ書初めの宿題について情報を集める。皆が楽しく過ごせる内容を考える。

高野：10月の地運協で確定したい。

岩元：書初めは日本の伝統文化、正月の行事として行っても良い。

長谷川：お手本が無ければ、書きたい文字を書かせるのも良い。

高野：書道はサークルに確認する。

広瀬：日程はもう少し前の実施はどうか。

岩元：学校は12月25日が終業式なので子ども達は26日からしか参加できない。

能村：モルックは確認する。

(その他)

○今後の地域活性化講座予定 西砂おやこ塾、地域防災関係 ほか

高野：児童館は来年の改修工事に向けて準備に入り今年は厳しそう。

大橋：西砂児童館での実施は難しい。西砂学習館、西砂会館、天王橋会館での開催は可能。

岩元：プログラミングは親子6組が限度とのこと。

森：兄弟での参加もある。小さなお子さんが来た場合を考える必要がある。

岩元：パン作りはできる。材料費は徴収しても良い。防災食も良い。

大橋：親子クッキングで立川災害ボランティアネットに防災食でお願いするか。

内金崎：希望ヶ丘自治会では防災の組織に加盟しているのは若い方で意外と感じた。非常時でも少しの工夫で美味しく食べられるプログラムはどうか。

加藤：クッキング講座を色々行っている。家族での参加が多い。

大橋：西砂学習館の調理室が使える日程で年明け実施。定員は24人。

岩元：講師はどうするか。日程も早く決めたい。

高野：立川災害ボランティアネットに確認する。

3. 報告及び連絡事項

(1) 前回の議事内容の確認(議事録)

大橋：何かあれば事務局まで。

(2) 各委員から報告及び連絡事項

加藤：11月から女性総合センター・アイムが使えなくなるので苦労している。

広瀬：松中小の補習教室に2日間参加。色々な子どもがいる。校長先生の大ファンもいた。久しぶりの小学校は汚くて驚いた。少しいただけで色々と感じた。

内金崎：夏休みは子ども食堂の活動があった。一番子ども食堂は天王橋会館で実施。約10名の子どもと保護者が来た。コロナ前に来ていた人数にはまだ戻っていない。8月31日は西砂会館で西砂誰でも食堂を行った。こちらは子ども、保護者、スタッフ合わせて約60名が来た。こちらは主催代表者が会場周辺でチラシを配った。様々な広報活

動の成果と思った。西砂学習館を利用している西砂クックパパの有志で西砂幸せ食堂が立ち上がった。10月19日開催予定。

長谷川：8月は松明祭りが無事に終了。反省点は色々ある。体育館にエアコンを入れてくれたが次回は救護室や授乳室も用意しなければと思った。初の試みでキッチンカーが来た。大盛況だった。松中小で5日間夏休み補修教室を行った。宿題、課題のドリル、読書など。大槇先生、森委員、広瀬委員にお手伝い頂き助かった。今後は体育会のお手伝いを行い、賀詞交歓会に向けて知恵を絞る。

岩元：第3回生涯学習推進審議会で、社会教育機関等の市長部局への移管についての話があり驚いた。意見を出し会長がまとめて市長へ提出した。結果、図書館は市長部局へ移し生涯学習推進センターはそのまま教育委員会に置くと答弁で出した。意見が通り一段落した。生涯学習、社会教育について市長はじめ市の認識が薄かったとはっきり認識した。引き続きしっかり生涯学習や社会教育について取り組みを推進していきたいと思う。第7次生涯学習推進計画を立てる段階にきている。今の時代にあった生涯学習を推進できる計画を作りたいと微力ながら夢を描いている。

能村：市民交流大学情報広報部。来週火曜日に情報誌「きらり・たちかわ」の秋号がでる。特集は「地域福祉アンテナショップ」。図書館巡りは上砂図書館。情報誌「きらり・たちかわ」冬号の特集は福祉作業所を予定。10月13日町民運動会は七中で行う。

森：今年は忙しい夏だった。サマーイベントの調理ではボランティアの穂高さんに協力頂いた。穂高さんも楽しんでいてありがたかった。調理ではフードロスを少なくしたいと毎回考えているが丁度良い量を作るのが難しい。今回はシンプルな料理だったので、皆で協力し手際よくできた。青少健では松明祭りに初めて参加。多くの方が一生懸命に動いているのを肌で感じ良い地域だと実感した。松中小の補習授業に3日間参加。夏休みはイベントがたくさんあり忙しいと子どもが話していた。パソコン講座が無事に終了。西砂パソコン倶楽部は想定以上に参加があり盛況。来週は女性総合センター・アイムで再就職を目指す女性を対象にしたパソコン講座を予定。

俣本：サマーイベントが無事に終了しほっとしている。10月23日は全9寿教室による芸能フェスティバルがたましんリスルホールである。

吉澤：サマーイベントに初めて関わった。サマーイベントの振り返り資料、事業報告等作った。チラシ「砂川闘争を学ぼう」は10月12日、19日に西砂学習館で開催予定。

高野：サマーイベントではありがとうございました。松明祭りは見られて嬉しかった。岩元委員から生涯学習推進センターの市長部局移管について話があった。歴史民俗資料館と生涯学習推進センターは移管しないことが決定した。GLP昭島プロジェクトについて環境アセスメントで課題があるので、変更の提案がでるかもしれない。西砂学習館では、先日の大雨で図書館の雨漏りがあった。手直しが必要で影響がでるかもしれない。期日前投票で何日か教室が閉鎖になるかもしれない。事務室のパーティションについて。コピー機の使用で市民が事務室内に入るとセキュリティ上問題があり、パー

テーションを設置した。今後の学習室について。前日で施設予約が無い場合、会議室、第一教室、第一実習室を学習室として開放しているが秋以降は確保ができない可能性が高い。

（３）その他

○地域コーディネーター第２回交流会

12月で調整

・12月の立川第七中学校で開催予定の講演会について

・近況報告及び、情報・意見交換、他

○第45回西砂学習館まつり準備会

【予定】11月27日（水）午後1時30分 視聴覚室

4. その他

傍聴1：初めて地域の教育の裏の現場を見た。地域の人が地域の教育の為に熱く議論をしているのを目の当たりし貴重な経験になった。サマーイベントに参加し、イベントの裏にこのような会合があるのだと分かれるとイベントを見る視点が違ってくる。また参加する機会があった時はよろしくお願い致します。

傍聴2：地域の皆さんあって地域があるのだと改めて感じた。

※次回開催；次回は、10月15日火曜日 午後6時から

<配布資料>

〈資料1〉第4回会議概要

〈資料2〉「西砂サマーイベント～火曜日は学習館に行こう！」資料

〈資料3〉令和6年度西砂学習館事業予定